



もがみ 仕事の魅力通信

地元で働く

「もがみ仕事の魅力通信」とは、最上総合支庁と企業等が連携して行う最上地域の人材育成・地元定着に向けた取り組みをお知らせする通信です。



講師の方々のお話は、とても分かりやすく、気づいたことがたくさんありました！付箋に書いたメモもこんなにたくさん!!



in 新庄北高等学校最上校

11月14日に新庄北高等学校最上校を会場に、最上地域で暮らし働く先輩方から、仕事のやりがいや高校時代に取り組んだこと、どんなふうに仕事を選んだかなどをお聞きする特別授業を開催しました。

講師の方は、お手製の“紙芝居”を使って仕事の内容をわかりやすく説明したり、クイズ形式で会社を紹介したりしてくれました。

参加した生徒は、気づいたことをメモしながら、真剣に耳を傾けていました。自分の進路や将来を考える機会になるとともに、地域で働き、暮らすことの魅力を感じ、最上地域にある企業や仕事に対する理解も深まったようです。

「やりたいこと」は、「知っていること」からしか選べません。ぜひ、いろいろな方のお話を聞いて「知っていること」を増やし、選択できることを広げてほしいと思います。



講師の方々からのメッセージ

- ・人生の選択肢を増やすために率先してやってもらいたいこと…
「知識・情報を得て、経験を重ね、磨き上げる」
- ・実践を重ねることで体が覚えるよ。そこで初めて「身についた経験」になるよ。
- ・自分の興味のあることや好きな道を見つけて高校生活を送ってね！
- ・オープンキャンパスや企業説明会などへ参加しよう！
- ・たくさんの失敗が成功につながるよ！失敗を恐れないでね！



～働くセンパイによる特別授業～

ご協力いただいた講師の方々、ありがとうございました！



製造
有限会社大沼産業
阿部 翔太さん



サービス
株式会社JPD
熊坂 朋恵さん



福祉
社会福祉法人かつるく会みどりの大地
五十嵐 浩司さん



公務
防衛省自衛隊新庄地域事務所
渡辺 健次さん

参加した生徒の感想

- 「明るく・楽しく・前向きに」という言葉を聞き、いろいろなことを学んだ。
- 自分のやりたいことが見つかった。
- 自分が思っている仕事のイメージと実際の仕事の内容は違うと思った。
- 挑戦してみたの気づきと仕事の楽しさがあることを知った。
- 自衛隊は体力を使うだけの仕事ではないとわかった。
- どんな形であれ、地元で貢献できると気づいた。
- パソコンを使えることは大事だと感じた。
- 仕事を選ぶ時は、自分のやりたい仕事に就こうと思った。
- 最上町にもたくさんの仕事があるとわかった。
- コミュニケーションが大切だと思った。
- 仕事のやりがいについて知れた。
- 失敗しても自分の経験になると学んだ。
- 息抜きも大切だと感じた。

